



2022年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年5月11日

上場会社名 株式会社ブロードリーフ 上場取引所 東
 コード番号 3673 URL <https://www.broadleaf.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 堅司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 山中 健一 TEL 03-5781-3100
 四半期報告書提出予定日 2022年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年12月期第1四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第1四半期	3,254	△37.4	△737	—	△646	—	△570	—	△570	—	△586	—
2021年12月期第1四半期	5,195	△1.6	672	10.1	669	6.8	427	3.5	426	3.1	504	89.0

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第1四半期	△6.48	△6.48
2021年12月期第1四半期	4.86	4.77

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年12月期第1四半期	32,853	25,186	25,186	76.7
2021年12月期	34,476	26,114	26,114	75.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期	—	4.00	—	4.70	8.70
2022年12月期	—	—	—	—	—
2022年12月期（予想）	—	—	—	—	—

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 2022年12月期の配当につきましては、現時点では未定です。

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,000	△39.6	△2,100	—	△2,000	—	△2,100	—	△23.80
通期	12,300	△40.4	△4,800	—	△4,800	—	△5,000	—	△56.62

- (注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年12月期 1 Q	97,896,800株	2021年12月期	97,896,800株
② 期末自己株式数	2022年12月期 1 Q	9,649,139株	2021年12月期	9,901,018株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年12月期 1 Q	88,093,743株	2021年12月期 1 Q	87,682,693株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2022年5月11日（水）に機関投資家・アナリスト向けにテレフォン・カンファレンス形式で説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年1月1日～2022年3月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対して実施されていたまん延防止等重点措置が2022年3月21日をもって全面解除され、経済社会活動が段階的に正常化していくと期待されています。一方で、ロシア・ウクライナ情勢における不透明感がみられるなかで、金融資本市場の変動や原材料価格の上昇、サプライチェーンの制約等を背景とする景気の下振れリスクに注視を要する状況となっています。

このような社会情勢のなか、企業のDX(デジタルトランスフォーメーション)や新たなデジタルサービスの開発など、ITを用いた経営改革への取り組みは加速しています。当社グループのお客様の多くが属する国内モビリティ産業においても、業務処理のデジタル化や働き方のリモート化など運営面だけでなく、事業の拡大や創出の側面においてもDXの取り組みが活発化しています。

当社グループは企業理念である「感謝と喜び」の心を根本として、お客様の事業継続や事業創造に貢献するための活動を続けています。当第1四半期連結累計期間においては、トータルマネジメントシステムへと進化したクラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』の本格提供を開始し、お客様の事業全体のDX化を支援しました。『.cシリーズ』の営業活動は計画通り順調に推移しており、特に新規のお客様への販売が好調となりました。また、非自動車系の商材も好調に推移したことや、営業活動の効率化などによりコスト圧縮をおこないました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間(2022年1月1日～3月31日)においては、売上収益は32億54百万円(前年同期比37.4%減)となりました。営業損失は7億37百万円(前年同期は営業利益6億72百万円)、税引前四半期損失は6億46百万円(前年同期は税引前四半期利益6億69百万円)となり、親会社の所有者に帰属する四半期損失は5億70百万円(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益4億26百万円)となりました。

当社グループはITサービス事業の単一セグメントですが、サービス区別の売上内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	前年同期比(増減率)
クラウドサービス	417	517	23.9%
パッケージシステム	4,778	2,737	△42.7%
合 計	5,195	3,254	△37.4%

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて16億23百万円減少し、328億53百万円となりました。流動資産は20億43百万円減少の63億62百万円、非流動資産は4億19百万円増加の264億91百万円となりました。流動資産の減少の主な要因は、営業債権及びその他の債権18億82百万円の減少があったことによるものであります。非流動資産の増加の主な要因は、有形固定資産65百万円の減少があったものの、無形資産4億9百万円、その他の金融資産1億6百万円の増加があったことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて6億95百万円減少し、76億67百万円となりました。流動負債は5億68百万円減少の69億44百万円、非流動負債は1億27百万円減少の7億23百万円となりました。流動負債の減少の主な要因は、短期有利子負債11億88百万円の増加があったものの、営業債務及びその他の債務10億7百万円、未払法人所得税3億98百万円、その他の流動負債3億18百万円の減少があったことによるものであります。非流動負債の減少の主な要因は、繰延税金負債86百万円、長期有利子負債38百万円の減少があったことによるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末に比べて9億28百万円減少し、251億86百万円となりました。資本の減少の主な要因は、利益剰余金9億77百万円の減少があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの分析

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて1億64百万円減少し、33億58百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、28百万円（前年同期は96百万円の使用）となりました。この主な要因は、営業債務及びその他の債務の減少額10億2百万円、税引前四半期損失6億46百万円、法人所得税等の支払額3億94百万円、未払従業員賞与の減少額2億59百万円、金融収益及び金融費用94百万円、前払費用の減少額79百万円があったものの、営業債権及びその他の債権の減少額18億72百万円、減価償却費及び償却費6億41百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、7億68百万円（前年同期比3.8%増）となりました。この主な要因は、貸付金の回収による収入65百万円があったものの、無形資産の取得による支出8億33百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は、5億74百万円（前年同期比26.8%増）となりました。この主な要因は、配当金の支払額4億14百万円、リース負債の返済による支出2億10百万円があったものの、短期借入金の純増額12億1百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2022年2月9日に公表しました中期経営計画（2022-2028）に記載の通り、クラウドソフトウェアサービス『.cシリーズ』を中心に市場拡大及びサービス浸透を進め、「国内トップのSaaS企業」を目指してまいります。

なお、2022年12月期の連結業績予想につきましては、2022年2月9日に公表しましたとおり、売上収益123億円、営業利益は48億円の損失、税引前利益は48億円の損失、親会社の所有者に帰属する当期利益は50億円の損失となります。また、第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の事業状況および業績進捗を考慮し、修正しております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,522,045	3,357,766
営業債権及びその他の債権	4,293,360	2,411,623
棚卸資産	208,050	195,022
その他の金融資産	85,000	20,000
その他の流動資産	296,069	377,327
流動資産合計	8,404,523	6,361,738
非流動資産		
有形固定資産	1,273,532	1,208,549
のれん	11,802,504	11,802,504
無形資産	10,548,334	10,957,644
持分法で会計処理されている投資	93,490	91,958
その他の金融資産	1,241,649	1,347,321
その他の非流動資産	238,413	210,983
繰延税金資産	873,530	871,906
非流動資産合計	26,071,452	26,490,865
資産合計	34,475,975	32,852,603
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,567,899	2,560,463
契約負債	354,403	321,329
短期有利子負債	2,480,024	3,668,186
未払法人所得税	405,660	7,213
その他の流動負債	704,310	386,791
流動負債合計	7,512,295	6,943,982
非流動負債		
長期有利子負債	337,721	300,194
退職給付に係る負債	208,906	213,849
引当金	143,903	144,071
繰延税金負債	115,830	29,348
その他の非流動負債	43,235	35,219
非流動負債合計	849,596	722,682
負債合計	8,361,891	7,666,663
資本		
資本金	7,147,905	7,147,905
資本剰余金	7,291,792	7,377,754
自己株式	△3,285,446	△3,219,015
利益剰余金	14,488,974	13,511,947
その他の資本の構成要素	470,859	367,348
親会社の所有者に帰属する持分合計	26,114,084	25,185,940
資本合計	26,114,084	25,185,940
負債及び資本合計	34,475,975	32,852,603

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)
売上収益	5,194,880	3,254,368
売上原価	△1,529,947	△1,194,847
売上総利益	3,664,934	2,059,521
販売費及び一般管理費	△3,006,433	△2,806,391
その他の営業収益	13,851	9,751
その他の営業費用	△661	△29
営業利益又は営業損失(△)	671,691	△737,148
金融収益	18,927	110,111
金融費用	△9,960	△16,001
持分法による投資損失	△11,458	△3,242
税引前四半期利益又は税引前四半期損失(△)	669,200	△646,280
法人所得税	△241,923	75,803
四半期利益又は四半期損失(△)	427,277	△570,477
四半期利益又は四半期損失(△)の帰属		
親会社の所有者	425,848	△570,477
非支配持分	1,429	—
四半期利益又は四半期損失(△)	427,277	△570,477
1株当たり四半期利益又は1株当たり四半期損失(△)		
基本的1株当たり四半期利益又は基本的1株当たり四半期損失(△)(円)	4.86	△6.48
希薄化後1株当たり四半期利益又は希薄化後1株当たり四半期損失(△)(円)	4.77	△6.48

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)
四半期利益又は四半期損失(△)	427,277	△570,477
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する資本性金融資産の公正価値の純変動	73,876	△14,966
純損益に振替えられることのない項目合計	73,876	△14,966
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,432	△1,791
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する 持分	1,273	823
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	2,705	△968
税引後その他の包括利益合計	76,581	△15,934
四半期包括利益	503,858	△586,411
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	502,429	△586,411
非支配持分	1,429	—
四半期包括利益	503,858	△586,411

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	譲渡制限付株式
2021年1月1日残高	7,147,905	7,215,824	△3,403,618	13,265,826	724,241	△14,000
四半期利益	—	—	—	425,848	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	425,848	—	—
自己株式の処分	—	66,716	67,111	—	△133,826	—
配当	—	—	—	△578,052	—	—
株式報酬取引	—	—	—	7,794	45,165	14,000
所有者との取引額合計	—	66,716	67,111	△570,258	△88,660	14,000
2021年3月31日残高	7,147,905	7,282,540	△3,336,507	13,121,415	635,581	—

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	合計			
2021年1月1日残高	△47,026	△289,136	374,078	24,600,015	2,451	24,602,466
四半期利益	—	—	—	425,848	1,429	427,277
その他の包括利益	2,705	73,876	76,581	76,581	—	76,581
四半期包括利益合計	2,705	73,876	76,581	502,429	1,429	503,858
自己株式の処分	—	—	△133,826	2	—	2
配当	—	—	—	△578,052	—	△578,052
株式報酬取引	—	—	59,165	66,959	—	66,959
所有者との取引額合計	—	—	△74,660	△511,091	—	△511,091
2021年3月31日残高	△44,321	△215,260	375,999	24,591,353	3,880	24,595,233

当第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	譲渡制限付株式
2022年1月1日残高	7,147,905	7,291,792	△3,285,446	14,488,974	772,216	△14,000
四半期損失(△)	—	—	—	△570,477	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	△570,477	—	—
自己株式の取得	—	—	△14	—	—	—
自己株式の処分	—	85,962	66,445	—	△152,407	—
配当	—	—	—	△413,579	—	—
株式報酬取引	—	—	—	7,030	50,831	14,000
所有者との取引額合計	—	85,962	66,431	△406,550	△101,576	14,000
2022年3月31日残高	7,147,905	7,377,754	△3,219,015	13,511,947	670,639	—

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	合計		
2022年1月1日残高	△48,370	△238,987	470,859	26,114,084	26,114,084
四半期損失(△)	—	—	—	△570,477	△570,477
その他の包括利益	△968	△14,966	△15,934	△15,934	△15,934
四半期包括利益合計	△968	△14,966	△15,934	△586,411	△586,411
自己株式の取得	—	—	—	△14	△14
自己株式の処分	—	—	△152,407	—	—
配当	—	—	—	△413,579	△413,579
株式報酬取引	—	—	64,831	71,860	71,860
所有者との取引額合計	—	—	△87,576	△341,733	△341,733
2022年3月31日残高	△49,338	△253,953	367,348	25,185,940	25,185,940

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は税引前四半期損失 (△)	669,200	△646,280
減価償却費及び償却費	566,708	640,713
株式報酬費用	59,165	75,700
金融収益及び金融費用 (△は益)	△8,967	△94,110
持分法による投資損益 (△は益)	11,458	3,242
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	16,605	1,872,235
棚卸資産の増減額 (△は増加)	197,166	13,031
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△619,864	△1,002,348
前払費用の増減額 (△は増加)	△25,441	△79,139
長期前払費用の増減額 (△は増加)	19,816	17,405
未払従業員賞与の増減額 (△は減少)	△281,453	△258,571
契約負債の増減額 (△は減少)	△61,787	△33,073
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△56,311	△31,157
その他	△28,378	△53,437
小計	457,917	424,211
利息の受取額	651	11
利息の支払額	△2,088	△2,901
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△552,633	△393,813
営業活動によるキャッシュ・フロー	△96,152	27,507
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,537	△1,586
無形資産の取得による支出	△738,941	△832,516
貸付けによる支出	△300	—
貸付金の回収による収入	316	65,251
敷金及び保証金の差入による支出	△619	△256
敷金及び保証金の回収による収入	4,056	1,398
その他	8,256	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△739,770	△767,708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,302,000	1,201,000
リース負債の返済による支出	△222,024	△210,421
配当金の支払額	△578,052	△413,579
コミットメントライン関連費用	△49,528	△3,205
財務活動によるキャッシュ・フロー	452,395	573,795
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	1,359	2,127
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△382,167	△164,279
現金及び現金同等物の期首残高	3,232,409	3,522,045
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,850,241	3,357,766

（6）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループはITサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。